

カバー・マット交換手順



注意

カバー・マットを交換するには必ず電源を切り、スチームを止めて機械が完全に冷めたことを確認の上、作業を行ってください。
冷め切らないまま作業を行いますと、火傷をするおそれがあります。

はじめに

カバー・マット類の全てを装着する場合の手順を説明しています。取外す場合は取付けの手順を逆にして行ってください。
また、一部のカバー・マット類を交換する場合は、対象の交換手順を参照してください。

●カバー・マット類一覧



ボディカバー



裾カバー



前押えカバー



センターベンツ押えカバー



センターベンツ押えパット



サイドベンツ押えカバー



サイドベンツ受けカバー

1. カバー・マット交換する前の準備

1-1 ・エアークックを開めてください。(図 1-1-1～2)



図 1-1-1

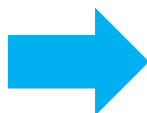


図 1-1-2

1-2 ・レギュレータのバルブを開けます。(図 1-2-1)

・エアの圧力が 0.5Mpa から 0Mpa になった事を確認してください。(図 1-2-2)



図 1-2-1



図 1-2-2

1-3 ・機械本体のボディを、回転レバーを持って後向きにしてください。(図 1-3-1～2)

・サイドベンツ受け板をシリンダーとの接合部を持って広げておきます。(図 1-3-3～4)

・機械本体のボディを、回転レバーを持って前向きにしてください。

サイドベンツ受け板



図 1-3-1



図 1-3-2



図 1-3-3



図 1-3-4

2. 裾カバーの装着

- 2-1 ・筒状の裾カバーを機械本体のボディに、サイドベンツ受け板を避けて通してください。
※棒状のマジックテープがぶら下がっている方が下側の後ろです。(図 2-1-1~4)



図 2-1-1



図 2-1-2



図 2-1-3



図 2-1-4

2-2 [脇張り板へのメッシュ生地装着]

- ・裾カバー脇下部のマジックテープを外し、機械本体脇張り板に通してください。(図 2-2-1~3)
- ・脇張り板裏側の支柱にカバーが引っ掛かるので、指でカバーを広げて通過させてください。(図 2-2-4)
- ・脇張り板の底ではじめに外したマジックテープを留めてください。(図 2-2-5)



図 2-2-1



図 2-2-2



図 2-2-3



図 2-2-4



図 2-2-5

- 2-3 ・機械本体脇張り板に対して、裾カバー脇メッシュ生地部分を上下左右均等になるように宛がい、メッシュ生地の底を片手で押えながら、上部 2 本の紐を引いて、脇張り板をメッシュ生地で包んでください。(図 2-3-1~2)
- ・上部 2 本の紐を縛って、カバー内側に納めてください。(図 2-3-3~4)

※縛る手順

1. 固結びをする。
 2. 緩まないように 2 本まとめて止め結びをする。
 3. 余った紐を束ねて結ぶ。
 4. 仕上がりに影響しないようカバー内側に納める。
- ・反対側も同様に装着してください。(図 2-3-5)



図 2-3-1



図 2-3-2



図 2-3-3



図 2-3-4

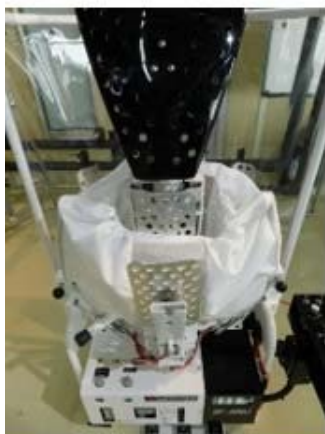


図 2-3-5

2-4 [前受け板へのメッシュ生地装着]

- ・機械本体前受け板に対して、裾カバー前メッシュ生地部分を上下左右均等になるように宛がいます。
- ・メッシュ生地下部が前受け板を包めるように、機械本体前受け板と板の支柱の隙間にメッシュ生地下部を入れ込んでください。(図 2-4-1~2)
- ・メッシュ生地の底を片手で押えながら、上部 2 本の紐を引いて、前受け板をメッシュ生地で包んでください。(図 2-4-3)
- ・上部 2 本の紐を縛って、カバー裏側に垂らしてください。(図 2-4-4)



図 2-4-1



図 2-4-2



図 2-4-3



図 2-4-4

2-5 [センターベンツ受け板へのメッシュ生地装着]

- ・機械本体のボディを、回転レバーを持って後向きにしてください。(図 2-5-1)
- ・機械本体センターベンツ受け板に対して、裾カバー後メッシュ生地部分を上下左右均等になるように宛がいます。
- ・メッシュ生地下部が前受け板を包めるように、機械本体センターベンツ受け板と板の支柱の隙間にメッシュ生地下部を入れ込んでください。(図 2-5-2)
- ・メッシュ生地の底を片手で押えながら、上部 2 本の紐を引いて、センターベンツ受け板をメッシュ生地で包んでください。(図 2-5-3)
- ・上部 2 本の紐を縛って、カバー裏側に垂らしてください。(図 2-5-4)



図 2-5-1



図 2-5-2



図 2-5-3



図 2-5-4

2-6 〔裾カバー裾紐を機械本体に固定する〕

・裾カバー後裾の紐が入っている部分を機械本体の紐掛け用のツバに引っ掛けておいてください。
(図 2-6-1～2)

・機械本体のボディーを、回転レバーを持って前向きにしてください。(図 2-6-3～4)



図 2-6-1



図 2-6-2



図 2-6-3



図 2-6-4

2-7 ・裾カバー裾の紐が入っている部分を、後から前まで機械本体の紐掛け用のツバに引っ掛かるよう紐を引っ張ってください。(図 2-7-1～3)

・機械本体全周に紐がフィットするよう、紐先端の棒状マジックテープを前中心で留めて固定します。(図 2-7-4)



図 2-7-1



図 2-7-2



図 2-7-3



図 2-7-4

※機械本体の紐掛け用のツバに上手に引っかかっていないと、そこから風が逃げてしまい、仕上りに影響を及ぼすことがあります。

3. ボディーカバーの装着

3-1 ・ボディーカバーを機械本体ボディーに被せてください。※ネックホールに紐が付いている方が後ろです。
(図 3-1-1~2)

- ・ボディーカバーの裾紐を機械本体ボディー下部の穴に通します。(図 3-1-3)
- ・紐を引っ張り、機械本体ボディー裏側で縛って、紐が落ちないように紐とボディーの間に納めてください。
(図 3-1-4~5)



図 3-1-1



図 3-1-2



図 3-1-3



図 3-1-4



図 3-1-5

3-2 ・機械本体のボディーを、回転レバーを持って後向きにしてください。(図 3-2-1~2)
・ボディーカバーの後身をネックまでたくしあげ、ネックからの2本の紐を機械本体ボディーの穴に通します。
(図 3-2-3)

- ・ボディーカバーのネックの位置を押えて、ネックからの紐の長さを調整してください。※ボディーカバーのネックの位置はボディーカバーを被せた際に自然に落ち着く所です。(図 3-2-4)
- ・2本の紐を固結びしてから蝶結びをしてください。(図 3-2-5)
- ・たくしあげたボディーカバーを下ろして、ネックの位置を確認してください。(図 3-2-6)



図 3-2-1



図 3-2-2



図 3-2-3



図 3-2-4



図 3-2-5



図 3-2-6

4. サイドベンツ受けカバーの装着

- 4-1 ・機械本体サイドベンツ受け板に対して、カバーを上下左右均等になるように宛がい、カバーの底を片手で押えながら、上部 2 本の紐を引いて、サイドベンツ受け板をカバーで包んでください。(図 4-1-1~2)
- ・上部 2 本の紐を縛って、カバー内側に納めてください。(図 4-3-3~4)
 - ・反対側も同様に装着してください。(図 4-1-5)



図 4-1-1



図 4-1-2



図 4-1-3



図 4-1-4



図 4-1-5

5. センターベンツ押えカバーの装着

- 5-1 ・センターベンツ押えカバー裏面に後押えパットを上下左右均等になるように重ねます。(図 5-1-1~2)
- ・機械本体センターベンツ押え板に対して、カバーとパットを上下左右均等になるように宛がい、カバーの底を片手で押えながら、上部 2 本の紐を引いて、後押え受け板をカバーで包んでください。(図 5-1-3~4)
 - ・上部 2 本の紐を縛って、カバー内側に納めてください。(図 5-1-5)



図 5-1-1



図 5-1-2



図 5-1-3



図 5-1-4



図 5-1-5

6. サイドベンツ押えカバーの装着

- 6-1
- ・機械本体サイドベンツ押え板に対して、カバーを上下左右均等になるように宛がい、カバーの底を片手で押えながら、上部 2 本の紐を引いて、サイドベンツ押え受け板をカバーで包んでください。(図 6-1-1)
 - ・上部 2 本の紐を縛って、カバー内側に納めてください。(図 6-1-2~3)
 - ・反対側も同様に装着してください。(図 6-1-4)



図 6-1-1



図 6-1-2



図 6-1-3



図 6-1-4

7. 前押えカバーの装着

- 7-1
- ・機械本体のボディーを、回転レバーを持って前向きにしてください。(図 7-1-1~2)
 - ・機械本体前押え板に対して、カバーを上下左右均等になるように宛がい、カバーの底を片手で押えながら、上部 2 本の紐を引いて、前押え受け板をカバーで包んでください。(図 7-1-3)
 - ・上部 2 本の紐を縛って、カバー内側に納めてください。(図 7-1-4)



図 7-1-1



図 7-1-2



図 7-1-3



図 7-1-4

8. レギュレータの圧力を元に戻す

8-1 ・レギュレータのバルブを閉めます。(図 8-1-1)



図 8-1-1

8-2 ・エアークックを開けてください。(図 8-2-1～2)



図 8-2-1



図 8-2-2

8-3 ・エアーの圧力が 0MPa から 0.5MPa になった事を確認してください。(図 8-3-1)



図 8-3-1